

# 令和6年度 伊豆半島におけるヘリベースのあり方検討業務委託 仕様書

## 第1 総則

本仕様書は、静岡県（以下、「本県」という。）が令和6年度に実施する「令和6年度 伊豆半島におけるヘリベースのあり方検討業務委託」（以下、「本業務」という。）に適用する。

なお、本仕様書に記載の無い事項は、「静岡県業務委託共通仕様書」に基づくほか、必要に応じて発注者・受注者の協議により決定するものとする。

## 第2 目的

令和6年能登半島地震は、能登半島北部で大きな被害をもたらした。この地震による道路の被害、地盤の隆起による港湾施設被害等により、災害対応のための調査、要員の派遣等に大規模な混乱を生じたことから、大規模災害時の空路（ヘリコプター）の重要性について再認識された。

一方、本県においても、南海トラフ地震発生時において、被害状況の調査、応援部隊の進出、物資の輸送等でヘリコプターを活用した計画が策定されている。この際、伊豆半島でのオペレーションにおいては、愛鷹広域公園（沼津市）、陸上自衛隊滝ヶ原飛行場（御殿場市）をヘリベースとし、駐機、給油、装備、整備及び宿泊を行う計画となっているが、愛鷹広域公園には航空燃料の備蓄等がなく、自衛隊機以外の航空機は静岡空港（牧之原市）で給油を行わなければならない。このため、活動中に頻りに伊豆半島と静岡空港を往復しなくてはならず、ヘリコプターを利用した円滑な災害対応オペレーションに支障が発生する懸念がある。

そこで、現状における大規模災害発生時のヘリコプター運用計画を確認し、伊豆半島におけるヘリベースのあり方について、新設した場合のメリット、デメリットを含め検討する。

## 第3 業務内容

本業務は、以下の業務内容について実施するものとする。



## 1 計画準備

本業務を円滑に遂行するために、業務全体の作業方針を立案するとともに、業務計画書、業務工程表を作成し、業務の計画準備を行う。

## 2 大規模災害時におけるヘリコプターの運用計画の確認

### (1) 既存計画の収集・分析

静岡県の「南海トラフ地震における広域受援計画」（以下「広域受援計画」という。）等、本県におけるヘリコプターを活用した災害対応計画を収集・整理する。

### (2) ヘリコプターの現状把握

大規模災害発生時（静岡県災害対策本部設置時）に、広域受援計画等に基づき、静岡県内で運用されるヘリコプター（自衛隊、警察、消防等が運用するもの、ドクターヘリ等）の機種、所有者（運用主体）、積載荷重・定員、航続距離・時間、機数、燃料種別、平時における駐機場所等を確認、整理する。

### (3) ヘリコプター運用者へのヒアリング

大規模災害発生時において、静岡県内で運用されるヘリコプターの関係者（3者程度を想定）に対して、特に伊豆半島におけるヘリコプター運用の課題等についてヒアリングを行い、意見の集約・分析を行う。

## 3 県内ヘリベースの状況の確認

### (1) 県内ヘリベースの状況確認

静岡県地域防災計画、広域受援計画に定められている静岡県内のヘリベースについて、位置、規模（面積等）、運用主体、保有燃料の種別と量、ヘリベースまでの燃料供給経路・手段、ハンドリングの状況、保有施設・設備、運用可能時間等を確認、整理する。また、ヘリベースから活動拠点や拠点ヘリポートまでの距離、必要な移動時間等について地図上に整理する。

### (2) ヘリベース管理者へのヒアリング

ヘリベースの管理者（3者程度を想定）に対して、特に伊豆半島におけるヘリコプター運用の課題等についてヒアリングを行い、意見の集約・分析を行う。

## 4 大規模災害時のヘリコプター運用における伊豆半島の現状と課題の把握

### (1) 大規模災害時のヘリコプター運用における伊豆半島の現状と課題の把握

現在計画において、伊豆半島（特に賀茂地域）にヘリベースが無いことによる災害応急対策上の支障等について検討する

## 5 伊豆半島におけるヘリベース設置の可能性の確認

### (1) 伊豆半島におけるヘリベース設置の必要性の確認

4までに整理、検討した内容に基づき、伊豆半島におけるヘリベース設置の可能性について検討する。この際、ヘリベースの位置、規模等の諸条件の他、燃料の輸送・備蓄やハンドリングについて、平常時の利活用を含めた検討を行う。

### (2) ヘリベース適地の抽出

伊豆半島にヘリベースの設置が必要とされた場合、候補地を3～5箇所抽出し、設置におけるメリット・デメリットについて、平時の利活用を含め整理する。

## 6 伊豆半島にヘリベース設置をしない場合のヘリコプターの運用機能強化策の検討

### (1) 伊豆半島以外のヘリベース適地の検討

民間施設を含む既存施設について、協定等により活用できないか検討する。本県による燃料タンクの増設等既存施設の機能強化の可能性についても言及する。この際、候補地については静岡県内に限らない。

#### 想定されるヘリベース適地候補

- ・ 伊豆大島空港
- ・ 愛鷹広域公園
- ・ 順天堂大学病院
- ・ 清水港
- ・ その他県東部で操業している遊覧等民間航空会社の施設

## 7 報告書作成

本業務の検討結果について、検討の経緯や詳細調査への申し送り事項等についてもわかりやすく整理し、報告書としてとりまとめる。また、業務内容を的確に把握でき、事業関係者への説明等で活用できる報告書を要約したダイジェスト版（A3横書きで数枚程度）についても作成するものとする。

## 8 打合せ協議

本業務の打合せは、業務着手時、中間時2回、成果品納入時の計4回とする。

## 第4 成果品

本業務の成果品は、次の通りとする。検討に要した電子データは編集できる形態で保存する。

- (1) 電子データ（DVD-R、HDD等） 1部
- (2) 報告書（A4判） 1部
- (3) その他監督員の指示するもの

#### 第5 履行期限等

本調査業務の履行期限は令和7年3月25日限りとする。